

日 薬 発 第 10 号  
令和 8 年 4 月 9 日

都道府県薬剤師会会長 殿

日 本 薬 剤 師 会  
会長 岩月 進  
(会長印省略)

令和 8 年度日本薬剤師会学校薬剤師賞、学校薬剤師活動協力者への感謝状  
授賞候補者の推薦方依頼について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記につきましては、日本学校薬剤師会が例年、学校薬剤師として顕著な功績のあった方々に対する表彰及び全国各地で学校薬剤師活動に支援・協力いただいた関係者に対する感謝状を贈呈していたことから、学校薬剤師組織統合の一環として、その事業を引き継ぎ、平成 24 年度より、日本薬剤師会として新たに規程を定め、表彰を行っているところです。

つきましては本年度も、表彰等規程等をご参照の上、6 月 8 日 (月) までにご推薦方をお願いいたします。

学校薬剤師賞の候補者については、各ブロック内でご協議及びご選考の上、都道府県薬剤師会よりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

表彰式は、第 76 回全国学校薬剤師大会 [令和 8 年 11 月 19 日 (木)、愛知県名古屋市] にて執り行う予定です。何卒よろしくようお願い申し上げます。

記

別添並びに候補者推薦書等について

- 日本薬剤師会学校薬剤師表彰等規程 (令和元年 5 月改定)、  
内規 (令和 8 年 4 月改定)
- 推薦書様式 (記入見本を含む)
- 歴年の表彰者一覧
- 推薦文書ご提出の際のお願い

※ 都道府県薬剤師会における学校薬剤師担当者が必ずしも都道府県薬剤師会の理事者になることとなっていない (委員会の委員長) などの場合には、①都道府県における活動の功績を候補者推薦書の「推薦理由 (功績の概要)」欄に記載するとともに、②都道府県における職歴を候補者推薦書の [主な略歴] の「県薬関係」欄に具体的に記載してください。

# 日本薬剤師会学校薬剤師表彰等規程

平成24年8月7日理事会制定  
平成28年4月12日理事会改定  
平成30年4月10日理事会改定  
令和元年5月21日理事会改定

第1条 日本薬剤師会（以下、「日薬」と称する）は、日本薬剤師会学校薬剤師表彰（以下、「日薬学校薬剤師賞」と称する）及び学校薬剤師活動協力者への感謝状（以下、「感謝状」と称する）を設定し、毎年1回本規程の定めるところにより表彰する。

第2条 日薬学校薬剤師賞は、日本薬剤師会の会員である学校薬剤師のうち、下記各号の一又は一以上に該当する者の中から、本規程第3条及び第4条により選定する。

1. 学校保健の推進に功労のあった者。
2. 学校薬剤師の職能向上に功労のあった者。

2 感謝状は、都道府県において、多年に亘り学校薬剤師活動に多大な貢献を行った者の中から、本規程第3条及び第4条により選定する。

第3条 日薬学校薬剤師賞及び感謝状は、各都道府県薬剤師会学校薬剤師部会、及び日薬学校薬剤師部会から推薦される候補者の中から、日薬学校薬剤師賞選考委員会（以下、「選考委員会」と称する）で選定する。

第4条 選考委員会は、以下の者によって構成する。

1. 日薬会長。
2. 日薬学校薬剤師部会部会長。
3. 日薬会長が学校薬剤師関係者から指名する15名以内の委員。

第5条 選考委員会の委員長は日薬会長がこれに当る。

第6条 日薬学校薬剤師賞及び感謝状の数は毎年若干名とする。

第7条 日薬学校薬剤師賞及び感謝状は、毎年、日本学校薬剤師大会等において表彰する。

2 日薬学校薬剤師賞の被表彰者には賞状、褒賞及び副賞を贈呈する。

3 感謝状の被表彰者には賞状を贈呈する。

第8条 本規程は日薬理事会の議決を経てこれを定め、又は改廃する。

第9条 本規程に定めのない事項については、理事会にて協議の上、決定する。

第10条 本規程に定めるもののほか、選定に関する必要な事項は、選考委員会の委員長が別に定める。

附則（平成24年8月7日制定）本規程は平成24年8月7日から施行する。

附則（平成28年4月12日改定）本規程は平成28年4月12日から施行する。

附則（平成30年4月10日改定）本規程は平成30年4月10日から施行する。

附則（令和元年5月21日改定）本規程は令和元年5月21日から施行する。

# 日本薬剤師会学校薬剤師表彰等内規

平成28年4月12日  
委員長 裁定  
(平成30年4月10日改定)  
(令和元年5月21日改定)  
(令和5年4月1日改定)  
(令和6年4月1日改定)  
(令和8年4月1日改定)

第1条 この内規は、日本薬剤師会学校薬剤師表彰等の推薦及び選考に関して必要な事項を定める。

第2条 日本薬剤師会学校薬剤師賞の被表彰者は次のとおりとする。

- (1) 日本薬剤師会会員歴20年以上の者。
- (2) 日本薬剤師会学校薬剤師表彰等規程 第2条に該当する者。
- (3) 学校薬剤師職務に熟達し、その都道府県での活動が優良であり他の模範となる者。
- (4) 学校薬剤師歴20年以上の者。
- (5) 推薦前年度末現在満50歳以上の者。
- (6) 叙勲及び褒章並びに文部科学大臣表彰を受賞していない者。
- (7) 所属の都道府県薬剤師会において学校薬剤師に係る役員歴等がある者。
- (8) 選考当該年における文部科学大臣表彰推薦者については、日薬学校薬剤師賞の推薦を辞退するものとする。

第3条 日本薬剤師会学校薬剤師賞の被表彰者の選考は次のとおりとする。

- (1) 被表彰者は概ね10名とする。
- (2) 前年度に被表彰者が選出された都道府県については、当該都道府県を2年連続で選考対象としないこと。
- (3) ブロックでの選考状況を勘案する。

第4条 日本薬剤師会学校薬剤師活動協力者への感謝状の被表彰者は次のとおりとする。

- (1) 学校現場において、学校薬剤師活動に精通し、その活動への協力が著しく功労のあった学校薬剤師以外の者。
- (2) 学校保健に精通し、地域において指導的な活動をしている者。

第5条 本内規の改廃は、選考委員会にて協議の上、決定する。

附則（平成28年4月12日裁定）本内規は平成28年4月12日から施行する。

附則（平成30年4月10日改定）本内規は平成30年4月10日から施行する。

附則（令和元年5月21日改定）本内規は令和元年5月21日から施行する。

附則（令和5年4月1日改定）本内規は令和5年4月1日から施行する。

附則（令和6年4月1日改定）本内規は令和6年4月1日から施行する。

附則（令和8年4月1日改定）本内規は令和8年4月1日から施行する。

令和 年 月 日

日本薬剤師会学校薬剤師賞 候補者推薦書

[写真貼付]

[都道府県]: \_\_\_\_\_ 薬剤師会

[推薦者(会長)氏名]: \_\_\_\_\_ [印]

※都道府県薬剤師会 会長名を記入

ふりがな		電話番号 FAX 番号	
氏 名		所属県薬	
住 所	〒		
生年月日	大正・昭和 年 月 日生 (満 歳) [本年6月末現在]		
推薦理由 (功績の概要)			
[主 な 略 歴]			
会員歴	年		
学校薬剤師歴	年		
日薬関係			
県薬関係			
その他 団体歴			
公的委員			
その他			
主な職歴			
賞 罰			

(注1) 該当のない場合は「なし」と記載すること。

(注2) 役員歴、賞罰等は、都道府県での学校薬剤師に関わるものであることがわかるよう記載すること。

(注3) 氏名は、旧字・異体字等に留意して記入すること。





押印

## 日本薬剤師会学校薬剤師賞 候補者推薦書

[都道府県]: 〇〇県 薬剤師会  
「都道府県薬剤師会」の会長名をご記入ください→ [推薦者(会長)氏名]: 四谷 次郎 [印]  
※都道府県薬剤師会 会長名を記入

ふりがな	がくやく たろう	電話番号 FAX 番号	03-3353-1170 03-3353-6270
氏名	学薬 太郎	所属県薬	〇〇県
住所	〒160-8389 東京都新宿区四谷三丁目3-1 四谷安田ビル7階		
生年月日	大正・昭和 〇〇年〇月〇日生 (満58歳) [本年6月末現在]		
推薦理由 (功績の概要)	〇〇県薬剤師会理事、並びに学校薬剤師(部)会長の要職を長年に亘り歴任し、 〇〇県における薬事衛生、公衆衛生の発展に献身的に努力され、特に学校保健については、諸施策を実施し飛躍的な推進により、学校薬剤師職能の向上を図った功績は顕著である。		
[主 な 略 歴]			
会員歴	25年		
学校薬剤師歴	22年		
日薬関係	日薬代議員(4年)、日薬理事(2年) 学校薬剤師部会幹事(6年)		
県薬関係	県薬副会長(学薬担当)(4年)、県薬理事(学薬担当)(10年)、県薬学薬部会長(6年)、県学薬支部長(8年)、学校薬剤師(20年)		
その他 団体歴	県学薬会長(8年)、 県学校保健会理事(6年)		
公的委員	県教育委員会委員(6年)、市教育委員会委員(6年)		
その他	薬物乱用防止指導員(10年)、民生委員(8年)		
主な職歴	製薬メーカー勤務(4年)、〇〇薬局開設(25年、現在)		
賞 罰	〇〇県学校保健会表彰、〇〇県教育委員会表彰		

(注1) 該当のない場合は「なし」と記載すること。

(注2) 役員歴、賞罰等は、都道府県での学校薬剤師に関わるものであることがわかるよう記載すること。

(注3) 氏名は、旧字・異体字等に留意して記入すること。

日本薬剤師会学校薬剤師表彰・日本学校薬剤師会表彰 表彰者一覧

(昭和38年度～平成23年度 日本学校薬剤師会表彰)  
(平成24年度より 日本薬剤師会学校薬剤師表彰)

昭和 38年度	千葉県	山中正一
	東京都	有馬晋吉
	大阪府	細部新一郎
	愛知県	尾木茂
	熊本県	熊本市学校薬剤師会
39年度	山梨県	小島居寛
	東京都	中村勇司
	静岡県	望月静男
	福岡県	友納栄一
	石川県	金沢市学校薬剤師会
40年度	東京都	小島末太
	岐阜県	森下正三
	三重県	加藤律三
	熊本県	長須竜喜
	北海道	札幌市学校薬剤師会
41年度	岩手県	坂本勇平
	茨城県	佐藤善介
	愛知県	渡辺正
	広島県	副田克美
	群馬県	高崎市学校薬剤師会
42年度	千葉県	水野大二
	東京都	中村泰三
	神奈川県	高松和幸
	富山県	室林貞一
	大阪府	大路喜次郎
	奈良県	北村頼行
	島根県	山田専一
	香川県	松下康男
	福岡県	柴田伊津郎
	熊本県	青木達
43年度	宮城県	安斉文雄
	東京都	石川満寿雄
	岐阜県	臼井正
	愛知県	稲吉良介
	宮崎県	児玉治兵衛
44年度	茨城県	種村玄彦
	新潟県	錫村春海
	山梨県	植松勲
	静岡県	野島新作
	大阪府	梅田義雄
45年度	北海道	青柳喜一
	岩手県	越戸初太郎
	秋田県	越後谷一郎
	群馬県	平木陽一
	神奈川県	安藤将喜
	富山県	稲垣裕
	福井県	大岡顕
	兵庫県	矢野範
	島根県	周藤正光
	香川県	広瀬秀雄

46年度	千葉県	石井茂
	静岡県	佐野幸雄
	京都府	西村卓三
	岡山県	大石誠一郎
	熊本県	藤本磯雄
47年度	北海道	田所一栄
	福島県	菅野武
	群馬県	加藤進康
	東京都	松尾学
	神奈川県	高橋輝一郎
	岐阜県	丹羽早起
	愛知県	森広吉
	大阪府	藤原爲一
	広島県	鎮谷信男
	福岡県	馬場正守
48年度	宮城県	庄司道弥
	宮城県	久保田敏夫
	東京都	高橋正恒
	神奈川県	尾崎清
	富山県	前野芋
	愛知県	新美太郎
	大阪府	坂本寿
	島根県	布野利太郎
	岡山県	森本敏雄
	大分県	益田学
49年度	北海道	本間正一
	岩手県	佐藤新太郎
	栃木県	矢島藤太
	千葉県	市川時治
	東京都	飯森関男
	京都府	見川一男
	兵庫県	長谷川安男
	奈良県	関真敏
	鳥取県	中原健
	鹿児島県	長篤文
50年度	埼玉県	小泉勝彦
	東京都	福田晃
	神奈川県	山本幸子
	岐阜県	西田日吉
	愛知県	塚本孝
	大阪府	大迫昌三
	岡山県	三宅潤一
	広島県	川本実
	熊本県	嘉悦正二
	大分県	後藤平太郎

51年度	北海道	佐藤登
	茨城県	佐藤栄
	千葉県	真下晃
	東京都	松田正治
	新潟県	杉沢昌吾
	京都府	栗田敏夫
	大阪府	木下十郎
	山口県	国森紳爾
	徳島県	西岡義則
	高知県	平松節
52年度	神奈川県	鈴木良栄
	石川県	栖原直久
	長野県	住山正木
	愛知県	栗田一
	滋賀県	山田納
	兵庫県	服部勘次郎
	島根県	石部満
	広島県	太田義雄
	福岡県	福武健司
	熊本県	松村清徳
53年度	北海道	伊藤敏雄
	青森県	米澤潔
	岩手県	金田一晋一
	東京都	山村一雄
	富山県	松井泰治
	大阪府	井原孝
	兵庫県	鈴木貞雄
	岡山県	川崎弘之
	山口県	松村敏輔
	長崎県	野川フミ
54年度	宮城県	菅野直
	埼玉県	佐竹主税
	千葉県	渡辺孝
	東京都	小林良一
	新潟県	遠藤正雄
	福井県	山本新一
	山梨県	高橋秀
	愛知県	北川鉦一
	奈良県	安田忠男
	福岡県	倉石久
55年度	茨城県	榎本一郎
	神奈川県	飯塚孝雄
	富山県	中島信雄
	石川県	三森忠夫
	京都府	大西治良
	大阪府	尾松市松
	島根県	由木捷
	岡山県	桂義郎
	山口県	笠井利夫
	徳島県	山本容史和

56年度	北海道	山上喜郎
	宮城県	芳賀哲
	秋田県	橋本和雄
	神奈川県	金指義晴
	福井県	高島寿一
	岐阜県	高橋節夫
	滋賀県	諏訪安茂
	兵庫県	大内久
	広島県	中山宗行
	佐賀県	久保正吾
57年度	山形県	川島賢二
	埼玉県	堀内慶治
	東京都	三星一郎
	富山県	竹内正一
	愛知県	大鹿一郎
	京都府	人長有平
	大阪府	川上保
	島根県	中原勝
	高知県	田所京子
	福岡県	末宗成二
58年度	北海道	一宮庸一
	千葉県	馬淵智恵子
	新潟県	西脇祐之助
	山梨県	水橋喬
	岐阜県	井上浩
	静岡県	山内保
	京都府	勝馬登喜蔵
	和歌山県	吉田讓
	熊本県	吉成達夫
	鹿児島県	吉水経久
59年度	青森県	松館吉郎
	宮城県	高城孝
	群馬県	佐藤忠
	東京都	木戸口裕
	福井県	西本正士
	愛知県	石川明生
	大阪府	鳥野昌敏
	山口県	樋口幸男
	福岡県	瀬越寿
	大分県	高垣恒一
60年度	岩手県	越戸英子
	神奈川県	永利裕生
	富山県	伊藤和夫
	石川県	徳久和夫
	静岡県	幾田裕男
	奈良県	脇本佳信
	和歌山県	山下慶次郎
	高知県	壬生栄
	長崎県	伊芸俊
	鹿児島県	立石武男

61年度	北海道	零田幸男
	福島県	寿田正也
	茨城県	黒澤惲
	栃木県	中村利裕
	東京都	池田佳隆
	大阪府	白木彌一郎
	兵庫県	絹巻保
	山口県	河村芳男
	香川県	武田徹郎
	沖縄県	喜納政利
62年度	青森県	中村久造
	神奈川県	菅原三吉
	石川県	河村健
	長野県	平林久人
	愛知県	鈴木宏治
	京都府	原田昭
	大阪府	岡崎富美枝
	岡山県	宇野栄美
	愛媛県	山田栄八郎
	福岡県	徳永勇吉
63年度	茨城県	長島武夫
	埼玉県	鷹羽一郎
	東京都	吉田信三
	長野県	等々力哲男
	岐阜県	篠田文彦
	愛知県	澤田富彦
	滋賀県	川副茂
	兵庫県	前川亮一
	島根県	小玉耕二
	岡山県	平松良一
平成 元年度	茨城県	斎藤謙一
	神奈川県	金川明
	富山県	島田英郎
	山梨県	桑島慶子
	静岡県	牧野次男
	愛知県	浅井賢次
	大阪府	中澤弘行
	奈良県	森田直男
	高知県	上野明
	宮崎県	小嶋一
2年度	千葉県	若菜英男
	東京都	杉下順一郎
	福井県	山内仁録
	長野県	太田勝章
	岐阜県	中村陽一
	滋賀県	大音晋一
	京都府	林博三
	島根県	高橋嘉信
	鹿児島県	森園一夫
	沖縄県	宮良善久

3年度	石川県	綿谷小作
	愛知県	野入義一
	愛知県	前島麗子
	大阪府	藤田工三
	奈良県	副西明
	鳥取県	滝田絃子
	広島県	永野孝夫
	山口県	杉浦保男
	愛媛県	村上滋則
	熊本県	戸田稜人
4年度	青森県	久保田重光
	茨城県	鈴木栄一
	東京都	石井明
	富山県	小幡賢太郎
	山梨県	志村敦子
	岐阜県	中島芳雄
	静岡県	土屋一郎
	愛知県	春山善子
	京都府	川原千代
	大阪府	中島実
5年度	青森県	葛西昭雄
	東京都	高木弘也
	長野県	北沢太七
	愛知県	大橋伸旭
	大阪府	片岡武男
	岡山県	藤波雄次郎
	福岡県	神崎守美
	長野県	桑原方治
	大分県	伊東昭彦
	宮崎県	浦田誠士
6年度	秋田県	向井想一
	千葉県	小磯利夫
	富山県	津田興代
	岐阜県	船坂鍊三
	静岡県	野田孝
	京都府	糸岡悟
	和歌山県	岩畑嘉樹
	島根県	森脇光久
	山口県	満長圭子
	香川県	松尾英夫
7年度	北海道	坂本浩
	茨城県	中川一枝
	東京都	田中寛
	愛知県	築城敬直
	大阪府	石川元弘
	兵庫県	北村庄衛
	奈良県	浜口達子
	岡山県	秋田恭宏
	徳島県	藤川通尋
	福岡県	向江久信

8年度	北海道	南茂明
	埼玉県	白石美智子
	岐阜県	橋本毅
	静岡県	河野久
	愛知県	森崎繁治
	京都府	斎藤錠吉
	大阪府	賀川輝藏
	香川県	関公太郎
	佐賀県	川副賢一
	長崎県	大隈直之
9年度	栃木県	渡辺勉
	東京都	谷口廣光
	富山県	長澤一男
	静岡県	川崎喜一郎
	愛知県	酒井廣三
	岡山県	出井正子
	鳥取県	平福孝
	島根県	二斤宏
	福岡県	阿部謙士
	大分県	麻生高志
10年度	岩手県	菅原俊英
	山形県	後藤行雄
	茨城県	松永康男
	千葉県	上村芳彦
	東京都	新井慶子
	富山県	小野寺一晋
	鳥取県	谷口明春
	山口県	高濱清子
	香川県	佐中秀子
	宮崎県	川崎宗文
11年度	北海道	古東俊二
	宮城県	加藤徳子
	埼玉県	本田光紀
	愛知県	樋口光司
	京都府	奥村裕
	大阪府	濱口政之
	兵庫県	上林紀宏
	奈良県	山本祐子
	広島県	山本和彦
	佐賀県	岩本義虎
12年度	秋田県	武田英重
	茨城県	戸崎五十三
	東京都	神山久男
	神奈川県	大岡敏
	静岡県	松井弘孝
	岡山県	渡辺幸夫
	山口県	篠田南海子
	福岡県	木原三千代
	長崎県	天本祐世
	宮崎県	平野大三郎

13年度	埼玉県	木下裕子
	千葉県	今関三男
	神奈川県	長谷川幸子
	新潟県	佐藤陽一
	愛知県	村松章伊
	滋賀県	山崎節子
	広島県	加藤哲也
	長崎県	高橋安人
	鹿児島県	山口三千男
	14年度	北海道
山形県		佐藤孝男
東京都		田中俊昭
富山県		田代滋
石川県		竹田外喜男
滋賀県		小島鉦一郎
京都府		渡邊絹代
香川県		宇川英二
福岡県		八田正
大分県		薬師寺敏雄
15年度	岩手県	澤田東子
	茨城県	田宮良知
	千葉県	茂木博
	神奈川県	山下富美子
	福井県	上坂恭子
	静岡県	小粥旭
	滋賀県	故)清水知行
	大阪府	岡内重信
	奈良県	北村翰男
	岡山県	成廣総一郎
16年度	北海道	森田瑞令
	宮城県	佐藤晴壽
	福島県	野崎英典
	栃木県	岡本光司
	愛知県	加藤肇
	山口県	為近純子
	香川県	福田武彦
	大分県	草野祥一
	宮崎県	後藤幸子
	長崎県	吉村常久
17年度	青森県	田内伸武
	埼玉県	太田静江
	千葉県	故)高橋高
	東京都	橋本孝雄
	富山県	林幹人
	三重県	吉田眞澄
	滋賀県	北野ミツ子
	奈良県	関本恵三
	徳島県	杉山年子
	佐賀県	山崎博

18年度	山形県	久間木国男
	栃木県	白井賢一
	岐阜県	岩田克擴
	静岡県	太田修二
	京都府	原田敬子
	和歌山県	岩崎敦夫
	島根県	藪田裕子
	山口県	河田和子
	香川県	小林郁雄
	熊本県	原田康高
19年度	秋田県	鳥海良寛
	茨城県	宮地博文
	埼玉県	亀井雄幸
	石川県	松浦清
	愛知県	近藤俊一
	大阪府	端山克義
	奈良県	安井健一
	岡山県	堀部徹
	徳島県	杉山英男
	鹿児島県	西井上洋子
20年度	栃木県	君島正
	東京都	品田弘一
	石川県	手取屋瑞子
	岐阜県	飯田孝
	静岡県	横田順子
	滋賀県	山内雅夫
	岡山県	高木秀彦
	香川県	三枝脩
	佐賀県	江島吉之助
	長崎県	川原利春
21年度	北海道	瀬田石憲邦
	岩手県	畑澤博巳
	茨城県	岸野きみ
	栃木県	黒崎正之
	群馬県	周藤寛
	滋賀県	岡川東和子
	奈良県	水本けい子
	岡山県	森英美
	山口県	深田慎治
	愛媛県	土居通靖
22年度	宮城県	三浦清江
	栃木県	土川康夫
	石川県	池田登喜雄
	山梨県	幡野仁
	岐阜県	土屋英一
	静岡県	伊海仁
	京都府	守谷まさ子
	兵庫県	野口恵司
	香川県	篠原幸雄
	宮崎県	平部宜俊

23年度	北海道	吉田和史
	茨城県	寺田勝
	千葉県	松下世津子
	新潟県	錫村良章
	福井県	廣部満
	静岡県	川島義隆
	三重県	城井隆夫
	滋賀県	渡邊僖子
	和歌山県	出嶋悦子
	岡山県	中山恵子
24年度	山形県	高野道義
	東京都	古木光義
	神奈川県	太田信治郎
	長野県	豊城正直
	愛知県	木全勝彦
	大阪府	藤波美津子
	兵庫県	位田雅保
	岡山県	赤松昌夫
	熊本県	山村正人
	宮崎県	岡元伸二郎
25年度	北海道	田中稔泰
	秋田県	近藤廣樹
	茨城県	本多美知子
	埼玉県	増田栄一
	新潟県	大瀧晴恵
	山梨県	内藤貴夫
	岐阜県	永瀬文
	奈良県	宮田寛子
	山口県	福田せい子
	佐賀県	今泉鐵也
26年度	福島県	三好正人
	栃木県	佐藤典夫
	東京都	平井有
	富山県	宮林紀子
	静岡県	渡邊和憲
	大阪府	西田惠藏
	和歌山県	平田晃生
	岡山県	岡三佐子
	高知県	上杉友太郎
	沖縄県	大浜貴子
27年度	岩手県	宮手義和
	埼玉県	永田日出夫
	千葉県	麻生忠男
	福井県	服部陽一
	愛知県	奥村貞美
	京都府	平田実
	兵庫県	中澤涉
	奈良県	隅田重義
	山口県	西村正広
	福岡県	井上嘉明

28年度	北海道	平尾清美
	青森県	小池智彦
	茨城県	大曾根清朗
	東京都	代田つや子
	静岡県	細野澄子
	滋賀県	中野一枝
	大阪府	久保富子
	島根県	工道英男
	愛媛県	新川哲男
	大分県	山添秀樹
29年度	群馬県	辻 正之助
	埼玉県	川崎 季志
	岐阜県	山田 英樹
	愛知県	山田 浩司
	三重県	金丸 清隆
	奈良県	堀本 佳世子
	和歌山県	脇村 弥生
	岡山県	庄司 藏万
	徳島県	岩下 典江
	長崎県	立石 徹
30年度	北海道	松本 健春
	山形県	白石 正
	東京都	鎌田 博子
	神奈川県	紫藤 成雄
	静岡県	秋山 欣三
	滋賀県	宇津 啓子
	兵庫県	福田 忠浩
	広島県	竹乗 秀晴
	愛媛県	久世 和孝
	鹿児島県	森蘭 敏博
令和 元年度	秋田県	金沢 久男
	群馬県	小林 正実
	埼玉県	須鴨 一正
	富山県	藏本 淳司
	愛知県	夏目 章子
	京都府	山崎 博章
	大阪府	佐野 智
	鳥取県	加藤 圭二
	香川県	伊槻 雅子
	宮崎県	日高 華代子
2年度	青森県	佐々木 厚夫
	茨城県	河合 光恵
	神奈川県	山形 光正
	新潟県	大黒 幸恵
	福井県	高島 栄一
	滋賀県	大沢 信裕
	兵庫県	笠井 秀一
	和歌山県	永井 尚
	山口県	沖田 敏宜
	熊本県	江浦 俊文

3年度	岩手県	梅村 和子
	埼玉県	小林 洋子
	岐阜県	山田 雅英
	静岡県	山口 宜子
	京都府	近田 厚子
	大阪府	寫岡 尚子
	広島県	宮地 理
	徳島県	湯藤 千代美
	佐賀県	曲渕 直喜
	4年度	北海道
宮城県		吉田 平太郎
群馬県		天田 彰義
東京都		石田 伸一
新潟県		小出 和美
滋賀県		清水 継代
兵庫県		三宅 圭一
和歌山県		松本 正康
香川県		香川 彰宏
沖縄県		村田 成夫
5年度	茨城県	庄司 幸枝
	神奈川県	石渡 宏衛
	福井県	中静 美紀
	山梨県	植松 俊彦
	長野県	日野 寛明
	岐阜県	安藤 真理子
	奈良県	木曾 江律子
	岡山県	風早 芙美子
	福岡県	宮谷 英記
	6年度	山形県
群馬県		菊池 正幸
埼玉県		矢作 有子
東京都		吉田 稔
新潟県		渡邊 誠
三重県		出原 素子
京都府		小林 忠幸
兵庫県		中川 尚美
和歌山県		喜多 英隆
大分県		友成 朗
7年度	北海道	有澤 賢二
	秋田県	杉本 和伴
	神奈川県	小川 護
	富山県	勝島 恭子
	愛知県	吉田 哲也
	滋賀県	山本 香名子
	大阪府	村田 牧恵
	岡山県	藤原 孝子
	愛媛県	坂上 讓二
	長崎県	中村 美喜子

令和8年4月9日

都道府県薬剤師会事務局  
ご担当者様

日本薬剤師会事務局  
学術業務課

推薦文書ご提出の際のお願い

平素より本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和8年度日本薬剤師会学校薬剤師賞、学校薬剤師活動協力者への感謝状授賞候補者の推薦文書（推薦書、履歴書）を本会宛にご提出いただく際は、PDFファイル形式にて、以下の担当事務局 E-mail アドレス宛にメールにてご提出いただけますようお願いいたします。もし推薦文書を手書きで作成された／紙で貴会に郵送されてきた等の場合も、貴会にてPDF化の上、お送りいただけますようお願い申し上げます。

会務ご多用のところ誠に恐縮ですがご協力賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

- 推薦文書等提出先 E-mail : [gakugyou@nichiyaku.or.jp](mailto:gakugyou@nichiyaku.or.jp)  
(担当事務局： 日本薬剤師会 業務部学術業務課 学校薬剤師部会担当)

以上